

矢吹研

思いやり

真剣な背中とは恰好良い

自分の力を伸ばし挑戦できる

TOKYO ARAKAWAKU HIGASHIOGU

社長挨拶

Greetings

弊社は1981年の創業以来、清掃工場の機械及びボイラの点検整備清掃を主業として長年業歴を重ねて参りました。今では各地方自治体やボイラ清掃業者、重電メーカー、全国各地の発電所など多くの大手お客様より安定した受注をいただいております。その中で、この仕事はどうしても矢吹炉研にお願いしたいというお声を頂戴する機会が多々ございます。これは我々にとってまさに仕事冥利につきる有難いお言葉です。この根源はどこからくるのか。

長年培ってきた経験と丁寧で正確な技術力、他社にはない特有の知識、仕事に対する誠実さなど弊社には自信を持って誇れるものがいくつもあります。その中でも一番の根源は、やはり人材、ここで働いている社員一人一人であると強く感じております。

「どんな状況の時でも組織が強ければ必ず乗り越えられる」と信じ、まずは社員を愛し、信頼し、尊敬し、社員のその後ろにいる家族も大切にします。それがわたくしの最大の使命であると考えます。

これからも安全を第一に、お客様には「矢吹炉研だからできる、矢吹炉研にしかできない」確かな技術と絶対的な信頼を、そして大切な社員とその家族には夢と幸せを与えられる企業を目指し日々精進して参ります。

なにとぞご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



tomoko yano



経営理念

Corporate Philosophy

すべての皆様に想いやりを

～人の輪(和)を広げ、頼られる企業になる～

当社はこれまでも多くの人々との絆(つながり)を大事にし、その
方々の期待に応えることで、信頼を獲得してきました。その根底には、
「損得関係なく、相手の立場になって物事を考え、双方が納得しあえ
るような想いやり」を持って接するということ、さらには多くの方々の
す。これから、その姿勢・想いを大事にし、さらに多くの方々の会社
輪を広げ、その方々との調和を保っていくことで、常に頼られる会社
として成長し続けます。

私達は仕事を
通じ
社会に貢献し
自ら自分自身
の
精神を鍛え
指導力を養う

社訓

Company motto

仕事をしっかりと理解し、社会の一員として恥じない人として成長するとともに、関わる人達の役に立ち、仕事からの学びを通じて、自らの力で目的を成し遂げていける強い心を形成するとともに、後人の指導に資する資質を高めるよう努める。

そして、先輩として信頼を得、後輩に尊敬される立派な人になり、その後輩がその教を次へと継承していく。

そうした努めにより、さらに社会に必要とされる人・会社になっていくことを意味するものである。

施工実績

Our Works

焼却炉の清掃・メンテナンス

矢吹炉研ではボイラ整備士の資格取得者が多く、焼却炉・ボイラに関わる機械の清掃に多くの実績があります。その知識・経験を活かして、お客様のご要望に合わせ、工事期間を守って安全最優先で作業を行っています。



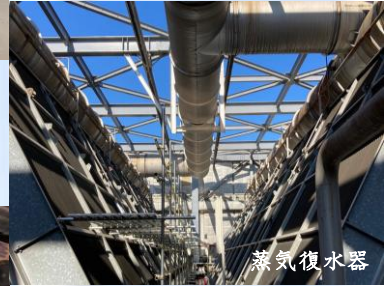
ごみピット



煙突・ゴンドラ



触媒



蒸気復水器



復水タンク



サンドブラスト



火格子



ろ過式集じん機



ボイラドラム



水管清掃・足場



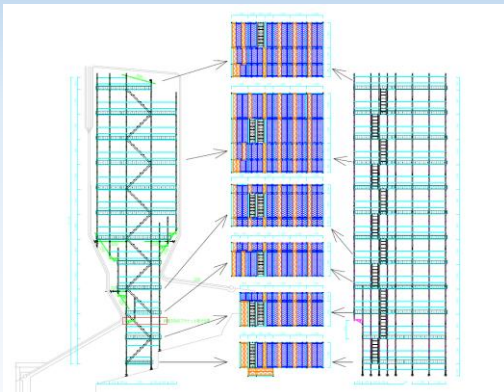
コンベア

施工の強み

Corporate Strengths

足場

自社所有の足場材を使い、足場業務一式を自社で請け負うことができます。低コスト、緊急工事の対応が可能な体制でお客様の信頼に応えます。



【対応可能範囲】

- 現場調査
- 見積書の作成
- 足場図面の作成 (CAD)
- 足場材の搬入、搬出、仮設、解体

第一種圧力容器整備

ボイラに付属する圧力容器においては小型から大型までの第一種圧力容器の作業実績があります。主に清掃工場を中心に作業していますが、その他のボイラでも対応可能です。



【対応可能範囲】

- 現場調査
- 見積書作成
- メンテナンス
- 施工写真撮影、編集
- 報告書作成

サンドブラスト

自社所有のサンドブラストマシンで、焼却炉、製紙工場、火力発電所等における水管清掃を行っています。

サンドブラストマシンとは高圧エアによる砂の吹き付けによる施工方法で、使用する砂の種類によって、その他設備の清掃にも対応することができます。



【メリット】

- 水管を傷つけずに減肉の軽減が可能
- ムラなく均等な仕上がり
- 人員削減、工期短縮も実現



大型倉庫

埼玉県加須市に1500坪の自社所有の足場材、サンドブラスト機材を管理しています。

3台のトラックがあり、運送も自社で行っています。



官公工事の受注

【景気に左右されない官公工事の受注】

受注に関しては年1、2回、法律に定められた工事を行うため、景気に左右されず安定的に売上を立てることができています。この安定した財務力および決められた工期日程で工事を遂行できる能力に裏付けられた安心感、信頼感により、入札物件及びメーカー様から毎年、受注依頼をいただけているものと考えています。



大手メーカーとの取引実績

【大手メーカー・公的機関含む40社の取引先

・150か所の関連清掃事業者】

当社は長きにわたって取引のある企業様から工事のご紹介をいただくほか、近年ではホームページをご覧いただいた新規のお客様からの依頼も増えております。

お客様からのご依頼に関しては工事の大小問わず、「すべての皆様に想いやり」をモットーに、丁寧な対応、安全性の確保と品質の徹底を心がけ、依頼を頂いたお客様への感謝の気持ちを忘れずに工事に従事しております。



リピート受注

【定期検査によるリピート受注】

一度当社が依頼を受けた受注現場に関しては97%以上の確率で翌年度も依頼を受けることができています。新規の現場に入る前の客先との綿密な打ち合わせ、施工結果等書類の提出、次回以降の現場作業の反省と見直しを繰り返していることが現場作業の信頼性向上につながり、リピートをいただける要因となっています。



【施工実績】

- 清掃工場
新江東清掃工場 足立清掃工場 葛飾清掃工場
世田谷清掃工場 大田清掃工場 千歳清掃工場
さいたま市クリーンセンター大崎 常総環境センター
胆江地区衛生センター 市原市福増クリーンセンター
岩沼東部環境センターほぼか
- 製紙工場 ●火力発電所 など

～安心して仕事ができる～

- ・作業着貸与
- ・現場備品関係支給
- ・慶弔休暇
- ・病気休暇
- ・特別休暇
- ・社宅（寮）**⇨寮完備**
- ・通勤費、交通費支給
- ・入社時引っ越し支援
- ・1人暮らし引っ越し支援
- ・中小企業退職金加入制度
- ・事務作業備品関係支給

～ワークライフバランス～

- ・健康診断
- ・健康診断後精密検査費用補助
- ・ヘルスケアサポート
- ・頭部CT検査補助
- ・インフルエンザワクチン補助
- ・副業可能

健康が第一！
元看護師の社長ならではの
手厚いサポート

他社に負けない 福利厚生

～オリジナル～

- ・社用車貸出制度
- ・チケットレストラン
- ・社内トレーニングジム施設
- ・娯楽室 **⇨ダーツ台・TVゲーム**
- ・各行事支援
- ・マイホーム貸付金制度
- ・マイカー貸付金制度
- ・各クラブ活動支援制度
- ・社外福利厚生施設
- ・資産形成支援制度

～祝金等～

- ・入社祝金 **⇨入社3ヶ月
で10万円支給**
- ・勤続祝金
- ・成人祝金
- ・資格取得祝金 **⇨最大20万円**
- ・誕生日祝金
- ・人材紹介謝礼金
- ・慶弔金制度
- ・傷病見舞金
- ・災害見舞金
- ・マイホーム購入祝金
- ・マイカー購入祝金

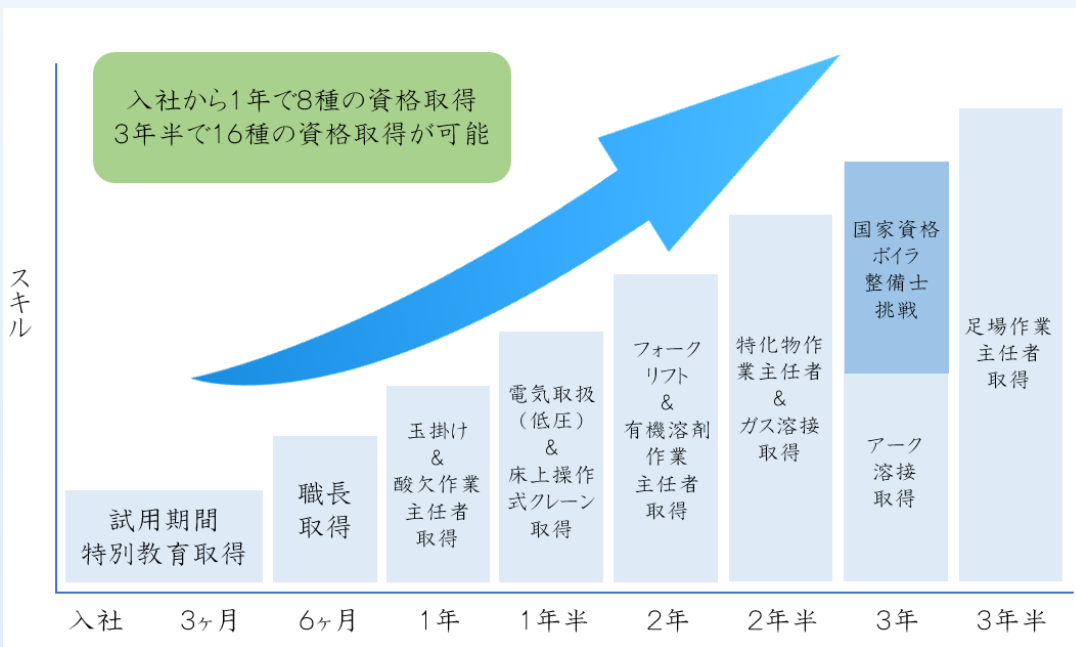
～キャリアアップ～

- ・資格取得支援制度
- ・セミナー代、書籍代支給
- ・資格手当 **⇨資格取得で
給与アップ！**

資格取得支援制度

技術力・品質の向上を目指し、資格取得支援制度、資格取得奨励制度を導入しています。資格を取得する際に係る費用は会社が負担してくれるほか、国家資格取得による祝い金制度も有り、資格取得によるモチベーションアップにつながっています。

主な資格としては、約8割の社員が保有している国家資格のボイラ整備士をはじめ、非常に多岐にわたります。



【インストラクタの在籍】

当社には、単に資格を保有しているだけでなく、各作業の教育においてインストラクタができる資格を保有する社員がいます。

- ダイオキシン類作業従事者特別教育
- 丸のこ盤作業従事者安全教育
- 酸素欠乏危険作業特別教育
- 足場の組立て等業務特別教育
- フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
- 熱中症予防労働衛生教育
- 研削砥石の取替え等業務特別教育
- 粉じん作業

の教育など、多岐にわたる教育が可能です。



【安全教育の実施】

安全意識を高め、目標として「ゼロ災害」を掲げ、年に一度、協力業者も含めて安全協議会を実施しています。

弊社、安全部より毎月「安全衛生だより」を発行。定期的に現場にて安全パトロールを実施しています。



OFFICE
2F





矢吹炉研の歴史

 **1970** (昭和45年)

矢吹炉研の黎明
～ボイラ整備・清掃という仕事との出会い～

1970年、創業者である矢吹和男は親戚の伝手（つて）でボイラ整備・清掃の仕事と出会いました。これをきっかけに、この仕事の意義を感じ、翌1971年4月、荒川区東尾久3丁目で個人事業として営業を開始しました。取引先は株式会社サンプラント、ただ1社からのスタートでした。



▲生前の矢吹会長



▲旧矢吹炉研本社

 **1981** (昭和56年)

本格始動
～人々の生活を支える仕事の重責を担って～

他社には負けない丁寧な仕事ぶりが評判を呼び、売上も順調に伸びてきたことから本格的に事業を行うことを決心。福島にいた弟 矢吹秀男（後の矢吹炉研株式会社元専務取締役、株式会社常和元社長）を招き入れ、1981年1月に矢吹炉研株式会社（資本金1,000万円）を設立しました。翌年の1982年4月には荒川区東尾久8丁目に移転し、自宅1階を本社としました。

矢吹炉研の快進撃は続き、1984年10月には同じ東尾久8丁目に自社ビルを完成させ、そこを本社拠点としました。自宅1階から始まってから、わずか2年半後のことでした。

その翌年の1985年、さらに矢吹炉研の資産管理会社として株式会社常和（資本金6,000万円）を設立しました。

 **1989** (平成元年)

成長期

～多くのお客様の要望に応えられる会社へ発展～

1989年3月に茨城県那珂郡（なかぐん）大宮町（現常陸大宮市）東野に約8,500㎡（2,500坪）もの広さの厚生施設を建設しました。

また、よりお客様に安心して頼っていただける会社になるために、1993年12月には資本金を3,000万円に増資して財務体質の強化を図りました。

2001年1月には荒川区東尾久8丁目に敷地面積529㎡（160坪）の広さを有する第一倉庫が完成しました。取引先1社から始まった当社ですが、この頃には多くの協力会社のネットワークが広がり、より多くのお客様のご要望にお応えできる体制を会社として強化していきました。



▲平成9年当時

2004 (平成16年)

成熟期

～社会貢献：蛍が輝くほどの環境への
やさしさを目指して～

2004年3月、荒川区東尾久8丁目に新たに本社ビルを建設しました。幼少の頃、福島の小名浜で育ち、夜にホタルが当たり前のように飛んでいた幻想的な風景を社員や地域の方々にも知って欲しいとの思いから新本社ビルの庭の一角にゲンジボタルを飼育しました。以来、地元の小学校や近隣住民の皆様に対して、本社の庭を開放してホタル鑑賞会を実施してきました。そこから、創業者の矢吹和男は地域の皆様から「ホタル先生」との愛称で呼ばれるようになり、親しまれました。

2007年4月には港区立青山小学校に、2009年4月には荒川区立第五中学校にホタル成育水路を寄贈し、荒川区教育委員会より感謝状を授与されています。仕事を通じてだけでなく、このような社会活動も通じて、環境教育や地域の皆様との調和と絆（輪）づくりをすることにも努めました。

2011年12月には社員寮が、2015年12月には地上10階建ての単身者ビルが完成。社員や自社職人に対して、より働きやすい環境を提供していきました。



▲本社のホタルが飛ぶ庭



2019～ (令和元年)

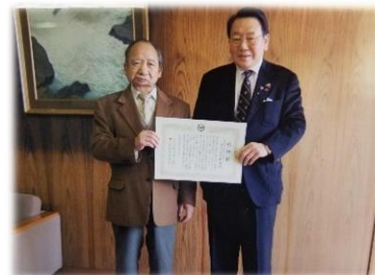
第2創業期

～新体制による次なる成長を目指して～

2019年4月には求心力のあった矢吹和男が死去。その意思を継いだ矢野智子が矢吹炉研と株式会社常和の代表取締役に就任し、当社は新たな体制で動き始めることになりました。新体制では、これまでトップダウンを中心とした経営を刷新し、社員の意見も汲み上げるボトムアップの管理手法も取り入れた新たな経営を目指しています。若手・中堅社員一人一人の能力を活かし、伸ばしていくことで、よりよい会社づくりにその力を役立てていきたいと考えています。

また、常和は2019年9月に埼玉県加須市北小浜に4950㎡（1500坪）の土地を取得して、資材を管理する加須倉庫を完成させました。この倉庫の開設により、矢吹炉研の資材の管理や運搬が楽になっただけでなく、機材運用における新たな事業展開にも役立てられると期待しています。

2020年2月には取引先40社、協力会社20社、年間受注件数約300件にまで拡大しました。今後も矢吹炉研はさらなる成長を目指していきます。



▲荒川区長からの表彰状



地域に根差した活動

～社会貢献～

Social contribution



▲地域清掃活動

【ホタルイベント】

当社は矢吹炉研本社の庭園一角にホタルを飼育しています。

毎年5月末にホタルが飛び交う時期に合わせ、ホタル鑑賞イベントを実施。近隣の小学校の生徒を招き、ホタルについてのクイズや生態についての講義を行っています。

また会社を一般開放し、日頃お世話になっている地域の皆様にもホタル鑑賞を楽しんでいただいております。

このイベントの最大の特徴は、悠々と飛び交うホタルを実際に手にとって触ることができるということです。ホタルが放つほのかな優しい光を間近で見られるとあって毎年、大好評のイベントです。

自分たちの本業だけではなく地域社会に愛される会社、貢献できる会社を目指し続けています。



▲ホタルイベント



▲小学校からの感謝状

【ホタル成育水路寄贈】

創業者の矢吹和男は知人である当時港区立青山小学校校長から、子供たちや教職員がホタルの生態、飼育について興味があることを知り感銘を受けました。

ホタルの成育環境を整えることによって自然界の循環（水、生物、植物）環境等を知り、さらにホタルに対する興味と学びが継続することを願い、平成19年4月、ホタル成育水路を寄贈しました。

また、平成21年4月には、荒川区立第五中学校にもホタル成育水路を寄贈し、荒川区教育委員会より感謝状を授受しております。

【地域清掃活動】

自分たちの仕事だけを一生懸命すればよいものではありません。わたくしたち矢吹炉研の社員がこうしていつも元気に働いているのは地域の皆様のお支えとご協力、ご理解があつてのことであるという思いから、令和元年6月より毎月1回、東尾久8丁目周辺の清掃活動を実施しております。

清掃中は、温かいお声かけをいただくことも多く、周囲の皆様に感謝しながら社員一丸となって活動しています。

会社概要

Company overview

会社名	矢吹炉研株式会社
代表者	代表取締役 矢野 智子
設立	創業 1971年（昭和46）年4月 法人創立 1981年（昭和56）年1月
資本金	3,000万円
従業員数	60名
本社	〒116-0012 東京都荒川区東尾久8丁目32番19号 TEL：03-3810-2231(代) / FAX：03-3810-2230
URL	http://www.yabukiroken.co.jp/
許認可	建設業の種類：とび、土工工事業、管工事業 (東京都知事 許可(般-2) 第74355)

本社は23区（荒川区）に立地しています。舎人（とねり）ライナー熊野前駅から徒歩5分という好立地のため、非常に通勤がしやすくなっています。

- 1971年4月 東京都荒川区東尾久3丁目10番にて矢吹和男が個人で営業開始。
- 1981年1月 矢吹炉研株式会社設立（資本金1,000万円）。
- 1982年4月 荒川区東尾久8丁目33-10に移転 自宅1階を本社とする。
- 1984年10月 自社ビル完成。本社を東尾久8丁目32-16へ移転。
- 1985年6月 矢吹炉研の資産管理会社として株式会社常和を設立（資本金6,000万円）。
- 1989年3月 茨城県那珂郡大宮町（現常陸大宮市）東野3793に約 8,500㎡（2,500坪）もの広さを持つ厚生施設完成。
- 1993年12月 資本金3,000万円へ増資。
- 2001年1月 荒川区東尾久8丁目25-15に第一倉庫完成（529㎡（160坪））。
- 2004年3月 荒川区東尾久8丁目32-19に新本社ビル完成。本社を当該住所に移転。
- 2007年4月 港区立青山小学校にホテル成育水路寄贈。
- 2009年4月 荒川区立第五中学校にホテル成育水路寄贈。
荒川区教育委員会より感謝状を授与される。
- 2010年4月 矢野憲義が代表取締役社長に就任。矢吹和男は代表取締役を重任。
- 2011年12月 荒川区東尾久8丁目31-7に社員寮完成。
- 2015年12月 荒川区東尾久8丁目24-1に単身者ビル完成（地上10階建て）。
- 2019年4月 矢吹和男の逝去に伴い、矢野智子が代表取締役に就任。
- 2019年9月 埼玉県加須市北小浜に加須倉庫を資材置場として開設（4950㎡(1500坪)）。

《関連会社》

会社名	株式会社常和
代表者	代表取締役 矢野 智子
設立	1985年（昭和60）年6月
資本金	6,000万円
本社	〒116-0012 東京都荒川区東尾久8丁目31番7号 TEL：03-3810-2490(代) FAX：03-3810-2490 E-mail：tokiwa@5kk-tokiwa.biz
業務内容	ビル賃貸業、車輛リース、機械リース 発電ボイラの整備及び清掃

矢吹炉研株式会社をもっと詳しく知りたい方はこちら



ホームページ



instagram



YOUTUBE

